

# 保護者や地域の方々と共に創る美咲野「放課後学習」

大津町立美咲野小学校

美咲野小学校は昨年度大津小学校から分離した児童数592名の新設校です。文科省の「コミュニティ・スクール」と県の道德教育用郷土資料「熊本の心」活用事業の委託を受けて研究に励んでいます。文武両道を実践している学校で、昨年は、RKK学童駅伝大会で優勝もしました。

そんな美咲野小には、72名のボランティアの方々が国語・算数・読み聞かせの支援に来られ活動中です。中でも、毎週金曜日の「放課後学習会」には、5年生51名、6年生74名の児童(76%)が参加し、4つのコース(基礎基本・こつこつ・ぐんぐん・チャレンジ)を自分で選択し、ボランティアの方々に丸付けやアドバイスももらっています。毎週1回ですが、子どもたちの学力向上に成果を上げています。子どもたちにとっては、丸を付けてもらいながら励ましの言葉をかけていただくことで達成感を感じ、次への意欲付けにつながっています。

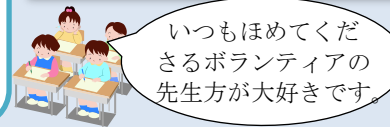
## 放課後学習会の約束

- 1) おしゃべりを禁止します。
- 2) 見てもらう時「お願いします。」  
終わったら「ありがとうございました。」
- 3) 時間をきちんと守ります。

## 帰りの会が終わって～16:45

- 1) 自分の「ファイル」をとる。
  - 2) 「プリント」をコース別に。  
1枚終わったら先生に丸を付けてもらう。
  - 3) 「疑問プリント」は米満・松尾先生が丸付けをする。
- 16:45～16:50
- 4) 片付け(消しゴムのかすをひろう)。
- 16:50～
- 5) あいさつをして、シールの時間。お礼をして帰る。

- 1) ふざけてしまう子どもは、参加を認めません。
- 2) ボランティアの先生に感謝の気持ちを持って挨拶して下さい。



## 「放課後学習会」の様子



丸付けの時は、ドキドキでつい覗き込む子どもたちです。毎回最後には「ごほうびシール」をファイルに貼ってもらい、大喜びです。子どもたちが帰った後は、先生方との交流の時間を設定しています。「毎週楽しみです。」と喜んでいただいています。地域の話も聞かせていただく貴重なひと時です。

毎週、熱心に学ぶ子どもたちから元気をもらい楽しく参加しています。



学習会には、担任や教頭・校長先生も参加されるだけでなく学校のすべての先生が感謝の言葉をかけて下さるのも嬉しいです。

## ゲストティーチャーと心を育む教育

ボランティアをしていて一番うれしいのはどんな時ですか？



あなたたちの笑顔を見る時です。

## HAPPY BIRTHDAY TO SAYAKA

「2才おめでとう!!」「おめでとう!!」  
いおバーデー会社をしようとして  
てくれることみんな感謝して  
思ふ、優しいふんは、に、し、かりに  
内面をもち合わせる池がらん。これ  
から、どんな前へ出ていけるかを  
期待してるよ!!

## 黒板おはようメッセージ

おはようございます。  
昨日はリレー大会よくがんばりました  
少し長い期間でしたが、  
自分たちで計画してよく  
がんばっている姿に感心しました、  
実行委員の存在も大きかったです  
ありがとうございました。  
や、わり、みんなでやるって  
大変だけど良いですね。  
「今」しかできない感じがあります。  
これから「今」を大切にできる  
6年生組でありたいですね!!

ボランティアの先生方には、月～金の通常の授業中も支援いただいています。道德の時間にゲストティーチャーとして参加していただくこともあります。豊かな心を育むという点では、児童が登校する前に毎朝担任が黒板に、子どもに対する思いをこめたメッセージを書いています。12月12日(金)には昭和女子大学押谷由夫教授(日本道德教育学会会長)を、1月19日(月)には東京学芸大学永田繁雄教授(元文部科学省教科調査官)をお迎えし、美咲野小から、心に響く道德の授業を公開する予定です。ご参加お待ちしております。